**第171回ペン川柳7月（海）**

**日時＝平成30年7月30日(月)**

**（\*印は今月の互選五句、\*は最優秀句）7月のお題は「海」です。**

今月は難波の**明迷（八木）**先生も会合出席されました。また、クラブの優秀会員でもある**内藤（マリア）**さん及び**塚田（拿々）**さんも、優秀川柳二句持参で飛び入り参加され**ペン川柳新会員候補**として華々しい実力を示されました。

**1．「満月や夜空に浮かぶ月の海」拿々**（塚田）　→　**得点＝0点**

　有望新人ペン川柳子の登場です。川柳としては少々気品？に溢れていますね。

　「月」も溢れていますので、夜にも関わらず「明るい」句になっています！

**2．「海ぶどう山クラゲよりそれらしい」明迷**（八木）　→　**得点＝1点**

「海ぶどう」とは正式名が「クビレズタ」という海藻で、刺身の付け合わせにされることも多く、その形状から「海ぶどう」とか「グリーンキャビア」と呼ばれる。一方「山クラゲ」はシャキシャキとした食感がクラゲに似ている野菜「茎レタス」を乾燥させたもの。作者明迷さんの大好物！

**\*3．「御嶽海お主は海か山なのか」安兵衛**（山縣）　→　**得点＝5点**

名古屋場所で初優勝した長野県上松町出身の**関脇**の名前に海がついていることにこの川柳の作者はイチャモンをつけたいらしい。木曽の「御嶽山」を堂々と名乗ればいいのに、海が付くのは違和感があると……。

**4．「南北の海やいまなおお国引き」晃二**（安藤）　→　**得点＝1点**

南北朝鮮分離問題の解決はいつになるのでしょう？と作者は悩んでいる！

**5．「海行かば聞こえる君のすすり泣き」酔深**（平尾）　→　**得点＝0点**

　　『海ゆかば』は太平洋戦争末期に大本営が「玉砕」を報じる時にそのテーマ曲として使ったことから「準国歌」とされた。太平の今では、恋人を海に誘ったときのことを思い出すのだろか！

**6．「富士と海銭湯で過ごす夏休み」求々**（浜田）　→　**得点＝4点**

　　夏休みになって親戚のおばちゃんの家に遊びに行ったときに、町の銭湯に入って大きな湯殿の壁いっぱいに描かれた富士山と海を眺めたんです。

**7．「海の幸いや海の不幸だ核汚水」明迷**（八木）　→　**得点＝0点**

　　文明の進歩が時に災いを齎すことを嘆いています。

**8．「十二号猛暑で狂った海図持ち」零門**（松谷）　→　**得点＝2点**

　　台風シーズン到来！　今年は猛暑のお陰で台風の進路も逆走して！

**9．「海水浴スダレ頭の日焼け跡」火酒**（三春）　→　**得点＝3点**

　　髪の毛が薄くなって、頭の日焼けも「バーコード」状態になる！

**\*10．「海に山休日ばかりが増える国」だし**（大野）　→　**得点＝7点**

　日本は国民の祝日が他国と比べて非常に多いと言われているが、1995年に制定された「海の日」に続いて、**2016年8月11日**が「山の日」として20年振りに国民の祝日になった。

**11．「浪裏に海と富士の画オリジナル」井波**（稲宮）　→　**得点＝1点**

　　北斎の有名な**『富嶽三十六景 神奈川沖浪裏』** (1830～33)を詠みました。

**12．「海の水電気に変えて光る世を」不言**（岩崎）　→　**得点＝2点**

　　**海水発電の可能性については、過去に色々と研究されてきたが、最近では**「海をダムに見立てて海中で水力発電」行うという神戸大院教授の構想発表があった。もし実現すれば原発1000機分の発電も可能だそうだが……。

**13．「落ちぬかと心配なのだあのビキニ」育雄（富岡**）　→　**得点＝3点**

　　心配ではなく、落ちてほしいと願っているのが作者なんです！　同感です。

**14．「海行かば家持の歌いま悲し」晃二**（安藤）　→　**得点＝0点**

太平洋戦争中に大本営発表の戦況報道の時に、玉砕して敗れた時の大本営発表の前に流れるテーマ曲が『**海行かば』だった**のです。元歌の**大伴家持**が聞けば大泣きしたでしょうね。

**15．「母の愛海より深く沈む俺」酔深**（平尾）　→　**得点＝2点**

　　深い母の愛情を思い出す度に、親不孝な作者は海の底に沈むような悲しみに陥るのです。

**16．「夏の海三角巾が尻隠し」求々**（浜田）　→　**得点＝3点**

　　作者は最近とみに小さくなった女性の海水着を「三角巾」と見立てています。

嘆いているのではなく、小さければ小さい程喜ぶ作者なのです。

**17．「海往かば歌いつ逝った友哀れ」不言**（岩崎）　→　**得点＝0点**

　　川柳というより**鎮魂歌**なのです！　いつまでも歳をとらない若い友の顔が目に浮かびます。

**18．「海ほたる目くじら立てず見守りて」マリア**（内藤）　→　**得点＝2点**

初お目見え**（初デビュー）**のマリアさんの句です。この句に対しては**目を吊り上げ**て粗探しをするようなことは止めて、そっと見守ってくださいネ。

**\*19．「米中戦海千山千口に栓」火酒**（三春）　→　**得点＝7点**

　　高得点を得た素晴らしい句です。ダジャレ的（「せん」の使い方）ですが、リズムも良く面白い句になっています。時事川柳としては**「口に栓」**が的確でもあり、ちょっと説明不足でもありますネ。

**20．「海征かば竜宮城で一合戦」安兵衛**（山縣）　→　**得点＝1点**

「竜宮城」を出したのは良かったですが、どんな合戦だったのでしょうか？

　ちょっと説明不足の感がありますね。

**21．「千の風今は昔で海に舞う」醉雅**（西川）　→　**得点＝2点**

　　海に舞うのは「月の雫」か「（海）蛍」か？　『千の風になって』**Do** **no**t **stand at my grave** **and weep,** I am not there; I do not sleep. I am a thousand winds that blow.

**22．「何か変アルプスまでも泥の海」だし**（大野）　→　**得点＝1点**

地球規模で気象異変が起こっていますね。God should be angry with us!

**23．「海ゆかば唱った頃は美少年」育雄**（富岡）　→　**得点＝1点**

　　作者の少年時代のことは誰も知りませんから、美少年だったかどうかは不問に付します。今現在の作者を見て想像するしかないのです。信じましょう！

**\*24．「荒海を知らぬ首相のユートピア」零門**（松谷）　→　**得点＝6点**

　　ユートピアとは、どこにも存在しない場所，転じて理想的社会，空想的社会の意。安倍ボンボン首相は冷酷な現実を認めようともせず、昭恵夫人との仮面の夫婦生活を甘い夢の中で生きていると作者は言うのです。ピンポーン！

**25．「海荒れて波に代わってハラにのり」醉雅**（西川）　→　**得点＝0点**

　　サーフィンをする目的で海辺にテントを張ったものの、運悪くその日は終日

海が荒れて波に乗れず、これ幸い？とテントに籠り、同伴した美女のお腹の上

に乗ったというのです。

**26．「温暖化海は広いが魚減り」損得**（細谷）　→　**得点＝2点**

　　地球規模で自然環境が壊れていることを詠む句が目立ちます。悲しい現実ですね！　この句でも作者による警鐘が鳴らされています。

**\*27．「海行かばプラスチックのごみの山」損得**（細谷）　→　**得点＝8点**

最優秀句に選ばれた素晴らしい**時事川柳**です。近年利便性の高い素材として注目を集めたが、一方で最も今日的な社会問題となっているのが**プラスチックごみの集積**である。北太平洋の中央に漂う海洋ごみの海域が**太平洋ゴミベルト**と呼ばれ、この海域には浮遊したプラスチックなどの破片が北太平洋循環の海流に閉ざされ、異常に集中しているのが特徴なのだ。**太平洋ゴミベルト**の面積はテキサス州の2倍に相当する。プラスチックは海洋生物にとり最大の脅威になっている。「海行かば」に極めて上手に関連付けられた**プラごみ川柳**なのだ。

**28．「シッチェスの海で弾けるトップレス」拿々**（塚田）　→　**得点＝0点**

シッチェスはスペインの都市で、ホラーやファンタジーに特化した**国際映画祭が開催**される。映画祭の期間中は特に街を闊歩するトップレスの女性が、訪れる男性たちの目を楽しませる。

**29．「海渡りゴーギャン堪能ここヘブン」井波**（稲宮）　→　**得点＝1点**

**タヒチ**に渡ったゴーギャンはそこに美しい乙女のいる天国を見出したのです。ゴーギャンが羨ましい作者の井波さんなんです！

**30．「オーシャンにホエールズシャーク
サンシャイン」マリア**（内藤）　→　**得点＝0点**

マリアさんのデビュー作品ですが、川柳から離れて女性らしく大洋の景色を
散りばめて詠ったと述懐されました。

今月の優秀五句は**\***印、その内の赤印**\***は最優秀句。

出席：**稲宮**（井波）、**浜田**（我々好）、**三春**（火酒）、**安藤**（晃二）、**西川**（酔雅）、**山縣**（安兵衛）、**平尾**（酔深）、**八木**（明迷）、**細谷**（損得）、**松谷**（零門）　　　→　10**人**

新人参加：**内藤**（マリア）、**塚田**（拿々）、**富岡**（育雄）　　←　3**人**

欠席投句：**岩崎**（不言）、**大野**（だし）　←　2人

見学（懇親会）参加：**斎藤、清水**　←　2人

**次回は8月27日（月）、お題「鳴る」**での勉強会です。